



UMEX 夢っくすニュース

# かわらばん11月号

## 春に植えた稲が実りました！—稲刈り交流会—



体育館いっぱい楽しい雰囲気広がる、  
国籍も年齢も越えた交流ゲーム↑  
雨の中でも楽しそうです。稲刈り初体験の  
留学生たち→  
東下組小学生たちのパフォーマンス！→

10月2日(日)、春に田植えをした十日町市願入(がんにゅう)集落へ、一年生中心の17名の学生と10名の会員で出かけました。あいにくの雨模様で稲刈りは体験程度しかできませんでしたが、東下組小学校の児童11名と保護者、教員13名の方々とともに、小学校の体育館で自己紹介やよさこいソーラン踊り、ゲームなどを行い、お母さんたちが作った風食をいただきました。

田植えの時は恥ずかしそうにしていた児童たちも、学生たちと楽しそうに交流をしていました。新入生の留学生たちもまた、来日早々の文化交流を楽しんでいました。

参加した留学生、アルバロさんのとても愉快的感想を紹介します。



The day started early (for me), woke up around 9am to a cloudy and rainy day. Boy, was it hard to get out of bed! But, eventually I did get up and made it to the bus by 9:30am.

After 45 minutes or so, we arrived to this "little" town, there're only 5 houses I learned later on, where the rice fields are located. Shortly thereafter, we were going up by the hills, carrying our umbrellas while overlooking the beautiful scenery.

The farmers were feeling quite sorry for us because as they demonstrated how to cut the rice plants, they mentioned that only 4 small corners per field are cut by hand, and the rest are cut with some sort of lawnmower-like machine. Judging by their smiles, it must be something everyone must have enjoyed in the past... "zannen desune".... In any event, the light manual labor was quite fun anyway. I am quite sure there will be pictures posted somewhere for all of us to see at some point.

The day went on and we headed to the local elementary school. There, we were greeted by the school's faculty and the parents of 11 shy students who introduced themselves to us with veeeeery quiet voices - it was fun to watch... After we all introduced ourselves, played a little "jan-ken" conga-style, which clearly helped everyone relax a bit and get more acquainted with one another. Since we had a few minutes before lunch, the kids also entertained the adults with a little dancing act they had prepared for us - it was cute, right up until they asked us to dance too!! - Since my dancing moves are similar to those of an epileptic penguin, I went straight for the last row where no one could see me - and it worked, I hope - Thank god, it was time for lunch....

I am pretty sure we all enjoyed our meal because a fraction of a second after Itadakimas came out of our mouths, the room became quiet for a good 5 minutes - we must have been pretty hungry. Also, the fact that there were quite a few sleepy faces on the bus ride back, clearly indicates that we all came out of there pretty full too ... It was great!

Thank you all who prepared lunch for us - Gochisoosama - and thank you UMEX for giving us the opportunity to get out of campus and see "real" people every once in a while.

## ひどい登山道、でも楽しかった八海山登山

10月9日(日)、いつ雨が降り始めてもよいような天気でしたが、総勢29名の八海山大登山隊が八海山に挑戦しました。

登山隊はゴンドラで4合目まで登り、そこから頂上を目指して登り始めました。登山道は昨日の雨で泥んこ道になっていた。靴も泥だらけ、滑って転んだりする人も続出しました。日頃の運動不足にも関わらず、約2時間ほどで全員千本檜小屋に到着することができました。お昼前に着いた頂上では、雲も切れ、始まったばかりの紅葉と魚沼盆地を展望することができました。

昼食後、ハツ峰のうち二峰を制覇しようと、アタック隊が出発しました。両側は絶壁で、腰が引けるアタック隊員もおりましたが、鎖を頼りに登りました。地藏岳・不動岳の頂上では、小屋より更に良い展望をバックに記念写真ラッシュが続きました。

午後1時40分に下山を開始しましたが、薬師岳鎖場で大渋滞になってしまい、予想時間を大幅にオーバーしてしまいました。靴の中まで泥だらけになったり大変でした。

今年も八海山登山隊は全員無事で、楽しい顔で解散することができました。翌日は筋肉痛を噛みしめながら、泥んこになったズボンと靴を洗いながら、楽しかった八海山登山を思い出すことと思います。

【櫻井 徳治】



学生のリクエストから始まった八海山登山。今年足場が悪かったようですが、みなさん魚沼の自然を十分に堪能したようですね。

## 世界中の国の人々と友達になりたい『もっと知ろう友達の国2』



英語を使った様々なゲームで子供たちに大人気の留学生ラザさん(パキスタン)

10月16日(日)、働く婦人の家(南魚沼市浦佐)にて、小中学生向けのイベント「もっと知ろう友達の国」が開催されました。このイベントは昨年に続き2回目となり、今回は「世界の貧困を考える」というテーマでの講演と、参加者全員で韓国料理の「チヂミ」の作り方を学び、英語を使ってゲームやダンスをしました。英語圏だけでなく料理を通じて、今ブームの韓国を知り、子供たちにとってよい体験になったのではないのでしょうか。約20名の小中学生と、そのお母さんやおばあちゃんたち、みんなの楽しく笑う声が響いていました。

### 世界の子供たちは今・・・

今日はみなさんに日本という安全で平和な国の他にも、世界には様々な国があること、またそこで暮らしている、あなたたちと同じような年齢の子供達が今どのような状況で生活しているのかわかってもらい、何が出来るか考えてもらいたいと思います。私たちがこうしている間にも、世界には辛い生活を送っている子供達があります。食料が足りないだけでなく、病院や学校が全く不足していて、病気になっても治療してもらえない、学校に行けない子供たちがいます。他にもストリートチルドレンにならざるをえなかったり、紛争に巻き込まれてしまったりしています。

一人一人の力は小さくても、「世界の子供たちが幸せに暮らせるように」という願いと「そのために自分ができることをしよう」という決意が繋がれば、世界の子供たちみんなが自分の家族と一緒に暮らせ、ご飯を食べられ、学校で学ぶ事ができる、そんな平和で豊かな世界の実現に、一歩近づく事になります。そしてまず知ること。一人や二人では何もできないかもしれない。みんなで考えていく事が一番大切なことです。

【高津戸真弓】



会員の山口京子さん直伝の「チヂミ」。混ぜて焼く作業に子供たちも興味津々。

## 昼サロンギャザリング

9月30日に月一回が恒例となった金曜昼サロンギャザリングを行いました。

毎回学生さんが集まるのかその時にならないとわからないので、始まるまではとても不安なのですが、回を重ねる毎に集まる人数も増え、いつも椅子に座りきれない程となっています。今学期は学生さんの奥様方もいらっしゃるの、料理の話に花が咲いています。

機会がありましたら皆さまも、是非ご参加ください。



### ●「いけばな教室」

日にち：10月30日(日)  
時 間：13:00~15:00  
場 所：夢っくすサロン

留学生に日本の生花を紹介する生花教室です。今回の講師は会員の井口優美子さんです。

当日お手伝いいただける方は、サロンに設置してあるボードに名前をお書きいただくか、講師までご連絡ください。

問い合わせ先：井口優美子

025-777-4750

### ●「お茶会」

日にち：11月11日(金)  
時 間：18時国際大学出発  
場 所：篠田ヒサさん宅

留学生にお茶を体験してもらおうと、会員の篠田ヒサさんが企画してくださいました。学生の送迎などお手伝いしていただける方は、サロン開設時にご連絡ください。

電 話：025-779-1520 (サロン)

## 国際大学オープンデー

日 時：11月19日(土) 場 所：IUJ体育館

オープンデーにて学生自治会と合同で募金とチャリティーフリーマーケットを開催します。詳しくは同封の別紙を参照ください。



## 日本語チューターを訪ねて、スリランカへ…井口義夫

7月30日(土)から8月6日(土)まで、往復切符一枚を持ってスリランカ(光輝く島の意味)へ旅行してきました。今年卒業した、日本語チューターで知り合ったプリヤンカは、母国の空港に子供と一緒に迎えに来てくれました。空港から自宅まで約40km、タクシーで1,500円ほどです。

4年前から作り始めたという、白壁と木がマッチしたとても雰囲気が出しやすい家に宿泊させてもらいました。蚊がいるため、蚊帳付きの部屋です。

翌日からの観光は、多くの世界遺産を効果的に回るためにハイヤーをチャーターしてもらい、二人で出かけました。ホテルは走る途中、「地球の旅」の本を見て予約です。値段は中クラスの朝食付きで4,000円～5,000円程度です。



【ゾウの孤児園】…小象50頭あまりを保護している施設。糞から作る紙は貴重品。→【ダンブッラの石窟寺院】…自然の洞窟を利用し、古いものは2100年前の涅槃仏。→【古代都市シーギリヤ】…高さ195mの巨大な岩山と、シーギリヤ・レディが有名。→【古代都市ポロンナルワ】…10世紀末の都市で、仏教建造物や石造など迫力あり。→【聖地アヌーラダプラ】…2500年以上前に栄えた仏教都市で、多くの遺跡が在る。→【聖地キャンディ】…再三の南インドからの侵略により、遷都を繰り返してきたが、最後の王朝が栄えた都。仏歯寺が建てられ、今でもスリランカ人の仏教徒にとって最高の民族的なシンボルとなっている。



外海の荒波と同様、深い爪あとを残す被災地スリランカへ、友を訪ねて行った井口さん。プリヤンカさんと線路の上で。

何処の遺跡地に行っても、花を仏陀に捧げる熱心な仏教の人達や、修学旅行の子供たちの姿が印象的でした。帰国する前に津波被災地を訪れてみたいと思い、二人でバスに2時間半乗り、南の被災地に出かけた。インド洋の波は普通でも2m位あり、地震時には10mの高さになったと聞いた。多くの家が復興していたがホテルは未だ開業できず、1,000人以上の人が亡くなった列車は、移動してレールの上に陳列されていた。

## 日本語を教えよう！ /日本語部会

### ●日本語チューターと日本語クラス

秋学期が始まり、新入生でにぎわう国際大学です。新学期に合わせて夢っくす日本語プログラムもスタートしました。

マッチングも終了し、現在と24組のチューターペアが誕生し、5つの日本語クラスが始動しました。

### ●「何で日本語やるの？」

日本語を教える人だけではなく、外国人と接する機会のある人々、またこれから増え続ける外国人に対して、「日本語」という観点から認識を深めましょう。普段当たり前に使っている日本語について考えてみませんか。

NPO法人「シーター」と協賛して異文化理解講座を開催いたします。

日 時:11月27日(日)

10:30~12:00

講 師:野山 広 氏

国立日本語研究所日本語教育部門

テーマ:「何で日本語やるの？」

-その醍醐味を考える-

場 所:小出ボランティアセンター

※詳細は同封の別紙を参照ください。

## 異文化理解講座「ベトナム」 /イベント部会

ここ最近人気の観光地ベトナム。ベトナムからの留学生チームによる、「ベトナム紹介」。ベトナムってどんな国?ベトナム料理を囲んだ昼食会から始まり、ベトナム語、ベトナムおすすめ観光地を学んだ後、ゲームにダンスに楽しいひとときを体験しませんか?浦佐にいなながらベトナムを感じましょう!

日 時:12月4日(日)12:00~15:00

12:00 開会・昼食会  
13:00 ベトナム紹介  
15:00 閉会

場 所:南魚沼市公民館(旧大和町浦佐)

会員の皆さままで調理のサポート、前日の食材の買い出しなどをお手伝いしていただける方は、担当者までご連絡下さい。



問合せ先:久保田豊昌 090-5763-7903

または、[office@umex.ne.jp](mailto:office@umex.ne.jp)まで…

日	月	火	水	木	金	土
10/30 生花教室	31	1 夢っくすサロン	2 英会話教室	3 英会話教室	4 夢っくすサロン 「お茶会」	5
6	7	8 夢っくすサロン	9 英会話教室	10 英会話教室	11 夢っくすサロン	12
13	14	15 夢っくすサロン	16 英会話教室	17 英会話教室	18 夢っくすサロン	19 IJオープンデイ
20	21	22 夢っくすサロン	23 英会話教室	24 英会話教室	25 夢っくすサロン	26
27 異文化理解講座	28	29 夢っくすサロン	30 英会話教室	12/1 英会話教室	2 夢っくすサロン	3

## ★★会員紹介コーナー★★

### 会員NO.286 樋口真実さん

- ①中国、台湾（阿里山）
- ②中国語
- ③書道、お菓子作り
- ④世界の人々に日本の書道を教えてみたい。
- ⑤日本語チュータープログラムに参加しています。
- ⑥今は英会話教室と日本語チューターを楽しんでいます。色々なイベントに参加してたくさんの国の人と交流していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

- ①今一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技④夢っくすでやってみたいこと⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ！



樋口さん(左)と会話パートナーのリンさん(台湾)

### 新会員紹介

No.287 山田孝夫さん  
No.288 仲西由香里さん  
No.289 丸山雅子さん  
(南魚沼市)

みなさん  
よろしくお祈りします☆

## from... 事務局

- 各活動に参加されている会員の皆さま、いつも準備や手伝いをしていただき、ありがとうございます。今年も終わりに近づいてきましたが、様々な企画でみなさんをお待ちしています。IJオープンデイや異文化理解講座ではたくさんの会員の皆さまの参加を期待していますので、寒さが厳しくなる前に是非、お越しください。
- 各イベント企画の詳細い内容や問い合わせは、同封した別紙をご覧ください。担当者までご連絡ください。
- かわらばん掲載に間に合わない新着イベントなどもありますので、ホームページも時々確認してくださいね。また、活動に参加された皆さまの感想や意見、これから参加される方からの質問なども受け付けていますので、ご利用下さい。

office@umex.ne.jp  
http://www.umex.ne.jp/



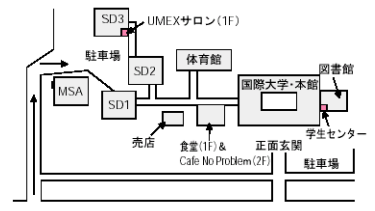
## うめま国際交流協会

UONUMA

Association for Multicultural EXchange



〒949-7277  
新潟県南魚沼市国際町777番地  
国際大学内 UMEX事務局国際交流サロン  
TEL: 025-779-1520/1439  
FAX: 025-779-1180  
E-Mail: office@umex.ne.jp  
URL: http://www.umex.ne.jp/



### 【担当者連絡先】

サロン 高橋:025-773-3123 イベント 久保田:090-5763-7903  
多言語支援/外国語 柳瀬:025-792-0888 日本語 大平:025-792-9840  
研修 井口:090-5329-8234 広報 高津戸:090-3642-1041  
事業 武田:090-3648-4862 事務局 025-779-1520

### 《編集後記》

スリランカ紀行を読んでいて、この土地を離れた後も続く交流って素敵だな～と思いました。私も本人不在の実家に泊めてもらったり、いどこに面倒見てもらったり、地元民の食事をふるまってもらったりと、いくつか罔々しい旅をしてきましたが、異国の地に友達がいることのありがたさは忘れたことはありません。UMEXでの一期一会が大きく広がっていくような、そんな交流を続けていきたいと思っています。(mayumige)